

電力広域的運営推進機関 第468回理事会議事録

- 1 開催日時 2024年（令和6年）7月24日10時00分～10時41分
- 2 開催場所 豊洲事務所（江東区豊洲 6-2-15）理事会室（ウェブ会議）
- 3 理事長・理事総数及び定足数 総数6名、定足数4名
- 4 出席した理事長・理事数 6名
（出席） 大山理事長、岸理事、田山理事、寺島理事、土方理事、榎谷理事
（監事出席） 千葉監事、古城監事
- 5 議題

決議事項

第1号議案 災害等扶助交付金の金額の決定及び通知並びに同交付金の交付について

第2号議案 広域系統整備交付金交付等業務勘定における預り納付金等の運用を開始するにあたり2024年度余裕金等運用計画の変更並びに運用先金融機関の選定することについて

第3号議案 OCCT0-PM0 2024年度活動の支援業務委託に関する落札者決定について

第4号議案 広域機関システム広域予備率の翌々日計画48点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託の実施及び契約締結について

第5号議案 広域予備率Web公表システム広域予備率の翌々日計画48点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託の実施について

第6号議案 広域機関システム融通指示支援機能の機能改良（詳細設計～リリース）に関する業務委託の実施及び契約締結について

第7号議案 系統アクセス業務の実施に関する規程の変更及び公表について

報告

- （1）系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく実績報告

6 議事の経過及び結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

第1号議案

岸理事から、東北電力ネットワーク株式会社より受理した災害等扶助交付金の交付申請書に関して、業務規程第176条の13第1項の規定に基づき申請内容の精査を行った結果を踏まえ、同条第2項の規定に基づき交付金額を決定し、交付対象者へ決定通知書により通知するとともに、同規程第176条の14の規定に基づき交付したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第2号議案 広域系統整備交付金交付等業務勘定における預り納付金等の運用を開始するにあたり2024年度余裕金等運用計画の変更並びに運用先金融機関の選定することについて

榊谷理事から、広域系統整備交付金交付等業務勘定の預り納付金等（いわゆる値差収益資金）の運用を開始するにあたり、別紙1のとおり2024年度余裕金等運用計画の変更を行うとともに、前記預り納付金等の運用先の金融機関を選定し、決定することとしたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 OCCT0-PM02024年度活動の支援業務委託に関する落札者決定について

岸理事から、第462回理事会（2024年6月19日開催）の決議に基づき実施した、OCCT0-PM02024年度活動の支援業務委託の入札について、入札説明書の規定に定めるところにより、受領した入札書及び提案書並びにプレゼンテーションにより総合評価を行った結果、別紙の事業者を落札者として決定し、契約に関する協議を行うこととしたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第4号議案 広域機関システム広域予備率の翌々日計画48点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託の実施及び契約締結について

岸理事から、適切な需給状況の把握を目的として、2025年4月から翌々日断面の広域予備率を48点で演算・公表するため、広域機関システムにて対応が必要となり、第456回理事会（2024年5月15日）の第3号議案で議決された「広域機関システム広域予備率の翌々日計画48点化対応（基本設計）に関する業務委託」を実施し、基本設計が完了したことにより、開発仕様が確定したことから、詳細設計～リリースの業務を委託するにあたり、会計室の随意契約に関する調達業務フローに則り、2017年4月に締結した電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約書に基づき、注文書を発行し個別契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第5号議案 広域予備率Web公表システム広域予備率の翌々日計画48点化対応（詳細設計～リリース）に関する業務委託の実施について

岸理事から、適切な需給状況の把握を目的として、2025年4月から翌々日断面の広域予備率を48点で公表するため、広域予備率Web公表システムにて対応が必要となり、権限表に基づき事務局で起案・決裁された「広域予備率Web公表システム広域予備率の翌々日計画48点化対応（基本設計）に関する業務委託」を実施し、基本設計が完了し、開発仕様が確定したことから、詳細設計～リリースの業務委託を実施したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第6号議案 広域機関システム融通指示支援機能の機能改良（詳細設計～リリース）に関する業務委託の実施及び契約締結について

岸理事から、広域運用センターの作業効率化かつ作業誤り防止および負荷軽減のため、広域機関システム融通指示支援機能の機能改良に関する開発について、第446回理事会（2024年3月13日）の第11号議案で議決された「広域機関システム融通指示支援機能の機能改良（基本設計）に関する業務委託」を実施し、基本設計が完了し、開発仕様が確定したことから、詳細設計～リリースの業務を委託するにあたり、会計室の随意契約に関する調達業務フローに則り、2017年4月に締結した電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約書に基づき、注文書を発行し個別契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

たところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第7号議案 系統アクセス業務の実施に関する規程の変更及び公表について

寺島理事から、2024年8月より施行予定の業務規程及び送配電等業務指針の変更に伴う対応のため、定款第64条に規定されている系統アクセス業務の実施に関する規程を別紙1のとおり変更し、公表したいとの提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく実績報告

寺島理事から、2024年7月16日から同年7月19日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、当機関が回答を行った事前相談2件の実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10 時 41 分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証する。

2024 年 7 月 24 日

理事長 大山 力

理事 岸 敬也

理事 田山 幸彦

理事 寺島 一希

理事 土方 教久

理事 榊谷 亨

監事 千葉 彰

監事 古城 春実